

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県立病院救命救急センターでは、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】 福井県を中心とした COVID-19 患者に関する AI を利用した重症化予測モデルの構築

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日～令和3年12月31日

【研究の目的】 COVID-19 患者に関する AI を使用した重症化予測を目的とする予測モデルをつくります。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方 COVID-19 患者と PCR 検査などで確定した患者さんで、令和元年10月1日から、令和3年3月31日の間に、当院で入院加療を受けた患者さん

2. 研究に用いる試料・情報

当院で抽出されたデータは福井大学医学部附属病院 救急総合診療科に提供され分析されます。

提供される情報は以下の通りです。

1. 年齢、性別、妊娠、体重、身長、BMI、既往歴、受診日、感染者との接触の有無、内服、アレルギーの有無、喫煙、アルコール、摂取歴、住所、症状発現から診断までの期間、症状開始から治療開始までの期間、イニシャル、禿頭の有無、今までの入院回数、いままで救急車搬送された回数、SOFA（肺炎重症度スコア）、CURB-65（肺炎重症度スコア）
2. 症状：（咳、鼻汁、痰、筋肉痛、下痢、咽頭痛、味覚異常、嗅覚異常、呼吸苦、下痢、嘔吐、食欲不振など）
3. バイタルサイン（実施したもののみ）：体温、血圧、脈拍、呼吸数、SpO₂、意識状態（GCS）
4. 検査所見（実施されたもののみ）：血算、生化、凝固、血液ガスなど***
5. 画像所見（実施したもののみ）：胸部レントゲンでの肺炎の有無、範囲、胸水の有無、胸部 CT での肺炎像の有無、範囲、胸水の有無
6. COVID-19 RNA コピー数（可能な場合）
7. 初期治療内容：投薬内容とその期間
8. 患者転帰：発熱期間、酸素投与の有無、ICU 入室、挿管、ECMO、死亡
9. 後遺症の有無（味覚障害、聴覚障害、めまい、嘔気など）

3. 研究の方法

福井県下の複数の病院の協力する COVID19 入院患者の経過を収集し、そのデータを元に AI を利用した分析を行い、入院中に酸素投与を必要とする患者を推定できるような重症化モデル構築を目指す。

【共同研究機関及び研究責任者】

1. 研究代表施設および研究統括者

福井大学医学部附属病院救急総合診療科 山中俊祐

2. 共同研究施設等およびその研究代表者

福井県立病院 東 裕之

福井済生会病院 又野秀行

福井日赤病院 嶋田善充

公立丹南病院 山中磨磯

勝山総合病院 須藤 弘之

中村病院 木村 学

杉田玄白記念公立小浜病院 和田 亨

市立敦賀病院 (予定)

県立少年自然の家 (予定)

【当院における研究責任者】

福井県立病院 救急救命センター 東 裕之

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

救急救命センター 医長 東 裕之

福井市四ツ井2丁目8-1 電話：0776-54-5151